

安全上のご注意 ※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例

- ⊘・・・してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。
- ⓧ・・・必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

警告 ※この表示と異なる誤った扱いをすると、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

袋をかぶって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様が進まないように手の届かない所に保管または破壊してください。窒息の原因となります。

電池の取り扱いについて

電池は分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、ケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときには失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。

注意 ※この表示と異なる誤った扱いをすると、傷害を負う可能性又は物的損害の発生する可能性が想定される内容です。

分解したり改造をしないでください

火災、感電、ケガの原因となります。

設置場所について

- 温度が40℃以上になる所（長時間直射日光が当たる所や 暖房 器具等の熱風や火気に近い所など）
- 多量の油分や薬品等による揮発性物質やガスが発生する所
- 不安定な所
- 屋外
- ほこりや浴室などの湿気が多い所
- 湿度が0℃以下になる所
- 静電気が発生する所
- 強い磁気や振動のある所

本体取り扱い・保管について

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

保管する際は、幼児の手の届かない所に保管してください。

時計の掛け方について

- 時計は確実に掛けてください。落下により、ケガをする恐れがあります。
- 掛け具に時計を掛けただ際に、時計本体を上下、左右、前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。
- 時計は垂直・水平に掛けてください。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に動きません。
- 木質の厚い壁面・木の柱に掛けるときは、木ネジをご使用ください。
- コンクリート・石膏ボードなどの壁には付属の掛け具を使用せずに、壁の材質に合わせて市販の掛け具を使用してください。
- 記載以外の取付面の場合は、建材メーカー等へご相談ください。



| 電池の取り扱いについて | |
|---|---|
| 電池を誤使用すると液漏れ、発熱、破損の恐れがあります。 | ⊘ |
| ●+、-（プラス、マイナス）を逆さに入れないでください。 | |
| ●新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池を一緒に使用しないでください。 | |
| 時計を使わない時は電池を外してください。 | |
| 電池を入れたままにしておきますと、電池の液が漏れて時計やその周辺を傷めたり人に危害を与える場合があります。 | ⓧ |
| 電池交換時は、すべて新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかを念のためご確認ください。 | ⓧ |
| 電池は約1年で交換してください。同一の電池を長期間ご使用になりますと、電池の液が漏れて電極やその周辺が腐食することがあります。 | ⓧ |
| オキシライド電池、二次電池（充電式電池）は、時計のような低電圧を連続的に使用する製品で使った場合、アルカリ電池に比べて電池寿命が短くなる、適正に動作しないなどの不具合が生じる恐れがありますので使用しないでください。 | ⓧ |

静電気について

静電気の影響でまれに異常動作を引き起こすことがあります。このような場合は電池を一旦外して、そのままの状態10分程度放置後、再び電池をセットすると、正常に復帰することがあります。

お手入れについて

ケースが汚れた時は石ケン水、水などを布に染み込ませ、かたく絞った上で拭き取ってください。

注意 シンナー、ベンジン、クリーナーなどは絶対に使用しないでください。

製品仕様

| | |
|--------|---|
| 受信電波 | 長波JJY(標準電波) 40kHz/60kHz自動切換え式 |
| 自動受信回数 | 1日最大4回(午前3, 4, 5, 6時) |
| 時間精度 | 受信していない時、平均月差約±30秒以内(常温使用時) |
| 使用温度範囲 | 0℃～+40℃ |
| 温度表示範囲 | -9.9℃～+60℃ (-9.9℃以下の場合LL、60℃以上の場合HHと表示) |
| 温度表示精度 | ±3℃ |
| 湿度表示範囲 | 20%～95% (20%以下の場合LL、95%以上の場合HHと表示) |
| 湿度表示精度 | ±10% |
| 使用電池 | 単3乾電池6個(アルカリ電池使用) ※電池別売 |
| 使用電池寿命 | ライト「強」設定時: 約6ヶ月 ライト「弱」設定時: 約1年 ※ライトを1日8時間使用した場合(アルカリ電池使用) |
| 付属機能 | 手動時刻設定機能、強制受信機能、指針自動修正機能 秒針停止機能(午後10時～午前6時)、 ライト自動点灯機能(午後10時～午前6時) ライト明るさ切替(強・弱・切)、 カレンダー表示、温度表示、湿度表示 |

※温度・湿度表示機能は本体にセンサーが内蔵されているため、時計周囲の温度・湿度が変化すると表示が安定するまで時間がかかり、その場合"--"表示になります。

- セット内容
時計本体、取扱説明書/保証書

- この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。
- 印刷による制限のためこの取扱説明書中の図が実際の表示と異なることがあります。
- この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してもなんら責任を負いません。
- この取扱説明書を発売元の許可無くして変更・複製することを禁じます。

保証・アフターサービス

- この時計はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行なっておりません。
- 保証期間中、保証規定に基づいた修理品はお買い上げ店が預かりし、メーカーが無償で修理致します。必ず販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- 保証期間中でも無償修理の対象とならない修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- 修理が可能な期間は、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- 保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他に お買い上げ店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、お買い上げ店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- 保証期間中、終了後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持ち込み願います。修理を依頼される際はお買い上げ店にご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承ください。
 - ◇本保証書のご提示がない場合。
 - ◇本保証書に販売店およびお買い上げ日の記入が無い場合。または、字句を書換えられた場合。
 - ◇誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
 - ◇ご使用中に生じる外観上の変化(フレーム・ガラス・その他付属品のキズや変色等)

取扱説明書(保証書)

夜でも見やすい ライト付電波時計

取扱番号:HWC-016W-A

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、
必要に応じてご覧ください。

保証書

| | |
|----------|--------------------------------|
| 製品型番 | 無効無効無効 |
| お買い上げ日 | ※保証期間はお買い上げ日より1年間です。 無効無効無効 |
| お客様氏名 | 無効無効無効 |
| お客様住所 | 無効無効無効 |
| ご連絡先電話番号 | 無効無効無効 |
| 販売店 | 無効無効無効 |

お客様専用ダイヤル

042-703-8310

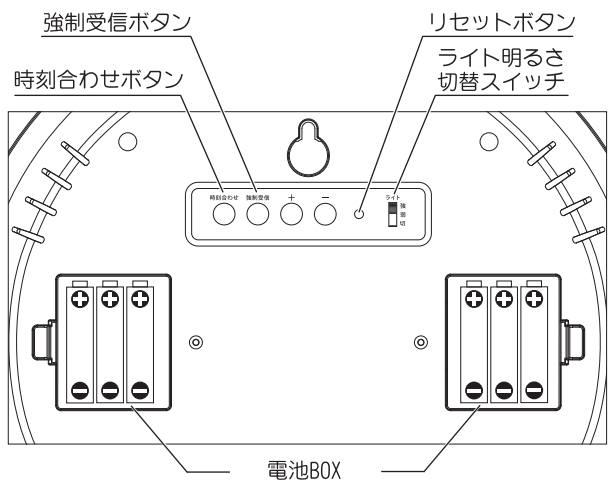
土日祝日を除く
平日10:00～12:00・13:00～17:00

アフターサービス 〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

発売元 **保土ヶ谷電子販売株式会社**

●各部の名称

■ 本体表面



※電池の ⊕ ⊖ を正しく入れてください。

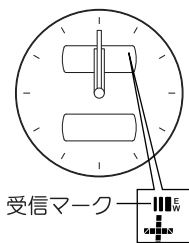
電池をセットする/電池の交換をする際の注意事項

- 電池が不足した状態、電池の向きを間違えますと誤作動、故障、発熱あるいは電池からの液漏れの原因になります。電池の向きを慎重にご確認の上、ご使用ください。
- 電池を交換する場合は同一の電池で全て新しい電池に同時に交換ください。
- アルカリ電池とマンガン電池を混ぜて使用しないでください。

●ご使用方法とご注意

■ 時計を合わせる(アルカリ電池使用)

- ①電池BOXの表示に従い、電池の(+) (-)方向を間違えないように(-)側から完全にはめ込んでください。
 - **●各部の名称** 内の「電池をセットする/電池の交換をする際の注意事項」をご参照ください。
- ②リセットボタンを押してください。
- ③温度、湿度が表示されると同時に、針が高速回転します。秒針に続き、時分針が12時の位置で停止すると、液晶が「1月1日(日)」を表示します。時分針が12時の位置で停止するまで、最大約5分かかります。
 - ※受信するまで、約3分~12分かかります。
 - ※受信するまでは、時計を縦置きしたり、壁に掛けたりすると受信しづらくなるので、机の上などに横置きにすることをお勧めします。
- ④受信マークが点滅し、自動受信を開始します。
 - ※受信するまで、約3分~12分かかります。
 - ※受信するまでは、時計を縦置きしたり、壁に掛けたりすると受信しづらくなるので、机の上などに横置きにすることをお勧めします。
- 受信に成功すると、針が高速回転して受信した時刻を示します。受信マークが表示されます。
- 受信できなかった場合は「受信しづらい、誤った時刻を表示した場合」をご参照ください。



受信しづらい、誤った時刻を表示した場合は

- ①夜間は昼間と比べて電波ノイズが減少し、電波受信状況が良くなるため、一昼夜そのままにして様子を見てください。
 - ※1日に最大4回の電波受信を行います。
- ②後記 **【使用場所について】** をご確認いただき、窓際など電波を受信しやすい場所に置いてもう一度上記②~④を行い、再度受信を行ってください。

■ 自動受信機能

- 自動受信とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計では1日最大4回(午前3, 4, 5, 6時)行います。
- 自動受信中は受信マークが点滅し、ライトが消灯します。
- 受信に成功した場合、ライトが点灯し、受信した時刻を表示します。
- 受信できなかった場合は、自動受信を行う前の時刻を表示します。(受信マークが消えて約1分後にライトが点灯します。)

■ 指針自動修正機能

- 指針自動修正機能とは、秒針・分針の位置を検出して内部時刻と比較し、指針の位置を校正します。
- 午前9時30分に秒針の位置を検出し、内部時刻と比較し、秒針を修正します。
- 午前1時52分から午前2時まで、分針の位置を検出して内部時刻と比較し、スレガ+1分から-15分の場合は自動補正し、それ以上のスレの場合は12時の位置に戻し、時刻を校正するために強制受信をします。

■ 自動受信以外で受信させる(強制受信)

任意に電波受信させる機能です。

- ①通常運針をしているときに(強制受信)ボタンを3秒以上長押しすると「強制受信」になります。秒針が動いて12時の位置で停止し、受信動作を開始します。(受信マークが点滅します。)
- 受信に成功すると、針が高速回転して受信した時刻を示します。受信マークが表示されます。
- 受信できなかった場合は「受信しづらい、誤った時刻を表示した場合」をご参照ください。

■ 手で任意の時刻を設定する

液晶画面上で年、月、日、時、分を設定することで、針が自動的に設定時刻を示します。受信環境の良い場所で、受信動作させても受信できないときでも手動で時刻をセットすることができます。

- ①通常運針をしているときに(時刻合わせ)ボタンを3秒以上長押しすると、液晶の「年」が点滅します。(+/-)ボタンで設定してください。
- ②(時刻合わせ)ボタンを押すと、液晶の「月」が点滅します。(+/-)ボタンで設定してください。
- ③時刻合わせ)ボタンを押すと、液晶の「日」が点滅します。(+/-)ボタンで設定してください。
- ④(時刻合わせ)ボタンを押すと、液晶の「時」が点滅します。(+/-)ボタンで設定してください。
- ⑤(時刻合わせ)ボタンを押すと、液晶の「分」が点滅します。(+/-)ボタンで設定してください。秒は0秒にリセットされます。
- ⑥もう一度(時刻合わせ)ボタンを押すと、年月日、時刻が確定し、秒針、分針が高速回転して、液晶表示されている時刻を示し、運針を開始します。
 - ※そのまま何もしていないと、30秒後にそのときの設定で確定し液晶に時刻と曜日が表示されます。
 - ※液晶で設定した時刻と、針が表示している時刻との差が2分以内のときは、針は動きません。
 - ※手動時刻設定中、及び運針中は手動時刻設定操作は出来ません。
 - ※マニュアル設定で時刻を合わせた場合、次の自動受信時刻に自動受信を行います。

■ 秒針停止機能

午後10時から午前6時の間は秒針が12時の位置で停止します。
※秒針停止中に手動で時刻設定する場合は、時分針が高速回転して液晶表示されている時刻を示し、その後運針を開始します。(設定時刻が午後10時から午前6時の間にあるときは、秒針12時の位置で停止します。)

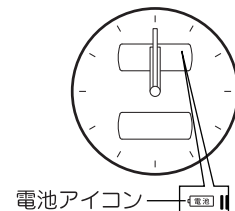
■ ライト自動点灯機能

- ライト切替スイッチを「強」または「弱」に合わせてください。午後10時から午前6時の間にライトが自動点灯します。
 - ライト切替スイッチで明るさの設定ができます。
 - ・「強」：ライトの明るさを「強」で自動点灯
 - ・「弱」：ライトの明るさを「弱」で自動点灯
 - ・「切」：自動点灯はしません(旅行などで留守にする場合など電池消費の節約になります。)
- ※ライトの明るさを「強」で使用した場合、電池寿命が短くなる場合があります。
- ※以下の状況の場合には点灯しません。
- ・ライト切替スイッチが「切」
 - ・PM10:00~AM6:00以外の時刻
 - ・自動受信中や手動時刻設定中等の場合
 - ・手動セット直後(1~2分程度後に点灯)



■ 電池容量が少ない時

- ①電池容量が1.3Vより少ない場合は、電池アイコン(電池)が表示され秒針が12時の位置で停止します。
- ②電池容量が1.3Vより少ない場合は、電池アイコン(電池)が表示されるとバックライトLEDが3秒毎に点滅します。



■ 電池交換

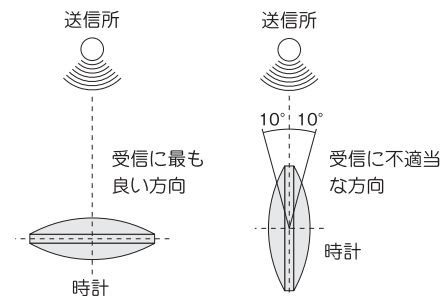
- **●各部の名称** 内の「電池をセットする/電池の交換をする際の注意事項」をご参照の上、電池交換をしてください。
- 時計用電池は必ずアルカリ電池をお使いください。マンガン電池をご使用の場合、極端に電池寿命が短くなります。

■ 電波時計の設置場所について

1. 受信しやすい場所
 - 電波時計は、長波標準電波を受信し、表示する時計ですので電波を受信しやすい場所(例えば窓の近く)に時計を置いてください。
2. 受信しやすい方向
 - 時計の表示部、または裏面を標準時刻電波送信所に向かい合う位置に置くと、最も受信状態がよくなります。

〈標準電波送信所の位置〉

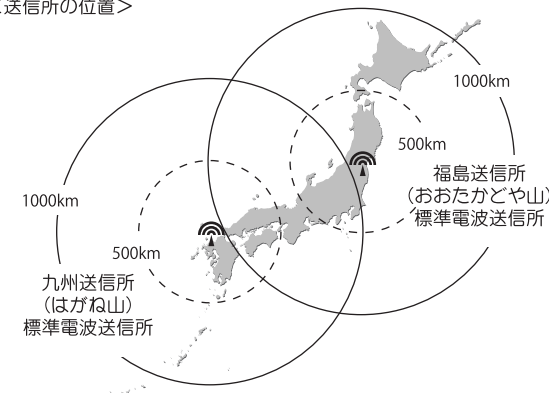
- ・福島県田村市おおたかどや山…40kHz
- ・福岡県と佐賀県の県境はがね山…60kHz



■ 電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おおたかどや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2か所から送信されています。これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000~1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクォーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。

〈送信所の位置〉

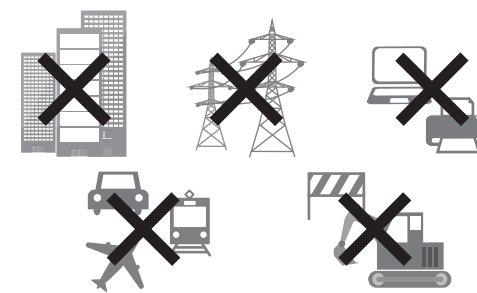


標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。
日本標準時プロジェクト <http://jty.nict.go.jp/>
※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。
※上記のURLは予告なく変更される場合があります。

■ 使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際は出来るだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ビルの中、ビルの谷間、地下。
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)。
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。



標準時刻電波は、国によって周波数、時刻信号の内容が異なりますので、海外では電波時計としては使用できません。又、日本と時差のある諸外国で使用する場合、まれに日本標準時刻電波を受信して、日本の時刻を表示する場合があります。